

E U 国際都市間協カプロジェクト

■ 国際都市間協カ（IUC）

都市は、生活と仕事の場であるため、重大な社会問題、環境問題の解決策を実行すべき場でもあります。人口増大によってエネルギー、水、健康、教育、交通サービスに対するニーズはますます高度化し、地方自治体はその対策に苦慮しています。

3年計画で実施するこの国際都市間協カ（IUC）は、都市と都市が共通の課題解決に向けて連携し、解決策を共有しあうことを目指しています。

■ 内容

- ◇ E U と非 E U のパートナーシップを結びつけることにより、都市開発政策の専門知識へのアクセスを向上させ、スマート、グリーン、包括的な成長を促進する。
- ◇ 相互訪問、会議・セミナー等を通じ問題解決のための取組みやグッドプラクティスについてお互いに学びあい、最後に課題に取り組むためのローカルアクションプランを作成する。
(平成29年～31年度のうち18ヶ月以上)

■ 効果

- ◇ パートナーシップの締結、
- ◇ 国際的なイニシアティブに参加
- ◇ IUC ウェブ上に公開され、自らも世界に発信

■ E U - 日本

- ◇ 一宮市 **イオアニナ市（ギリシャ）**
ギリシャ共和国イピロス地方の都市であり、その周辺地域を含む基礎自治体。イピロス地方の首府であり、ヨアニナ県の県都。パンヴォティサ湖の西側に位置し、面積402km²、都市圏人口約10万人

◇ 他の日本都市

- ・ 青森県弘前市 ドノスティア／サン・セバスティアン市（スペイン）
- ・ 奈良県生駒市 アンコーナ市（イタリア）
- ・ 福島県郡山市 エッセン市（ドイツ）
- ・ 神奈川県横浜市 フランクフルト市（ドイツ）

その他、E U と **中国・アジア・インド・北米・南米** で新しいパートナーシップを開始

E U ・ 日本国際都市間協カプロジェクト

【第 1 回会合（ブリュッセル）】

● 11月9日

日本 5 都市と E U 5 都市の会合
場所：欧州連合日本政府代表部

● 11月10日

プロジェクト参加者による全体会合
場所： Charlemagne Building

【テーマについて】

イオアニナ市は「観光」、「環境」という視点からの交通施策を検討中。



**「持続可能な交通環境施策」を
テーマに協カを進める予定**

【今後の作業工程】



平成 3 0 年度末
目標

【人材交流について】

平成 3 0 年度以降に一宮市、イオアニナ市がお互いを相互訪問する予定。